

# 第14回 図書館総合展

子ども大学かわごえの革新

## 子ども大学のための古典教材開発

平成24年11月22日

松田義幸(尚美学園大学 理事長/学長)

講義「都市と芸術」

HP <http://superkumaji.blogspot.jp/>

facebook <http://www.facebook.com/cityandarts>

Shobi OCW YouTube <http://www.youtube.com/user/ShobiOCW>

# 今日のテーマ

はじめに 子ども向け古典入門

1.ピーターパンは古典の缶詰

2.子ども大学かわごえ公開講座

1)ピーターパンの祖先はだれか？

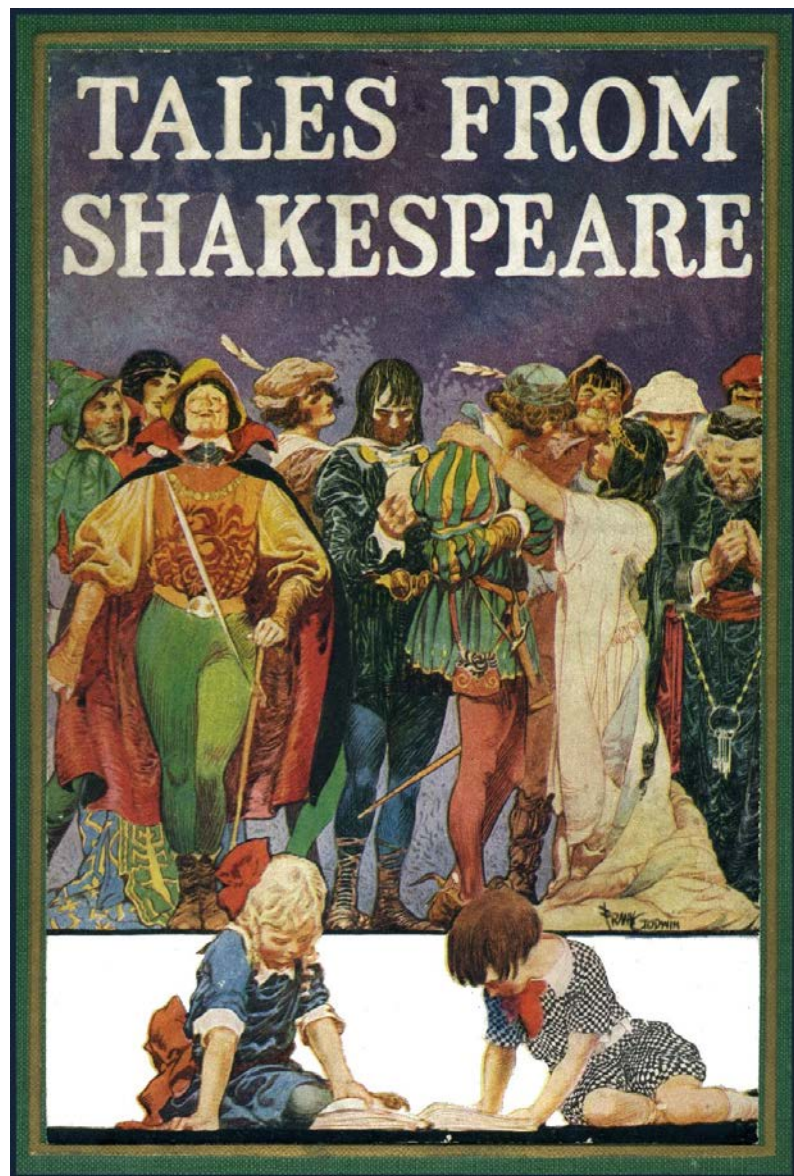
2)子ども大学かわごえの学生の授業評価

3)酒井一郎理事長の復習支援

3. 子ども大学かわごえと子ども大学エンゼルチャンネルとの公開講座(案)

人気のあさきゆめみしから百人一首・源氏物語への動機づけ

# はじめに 子ども向け古典入門



**チャールズ・ラム**

(1775年- 1834)

**メアリー・ラムの共著**

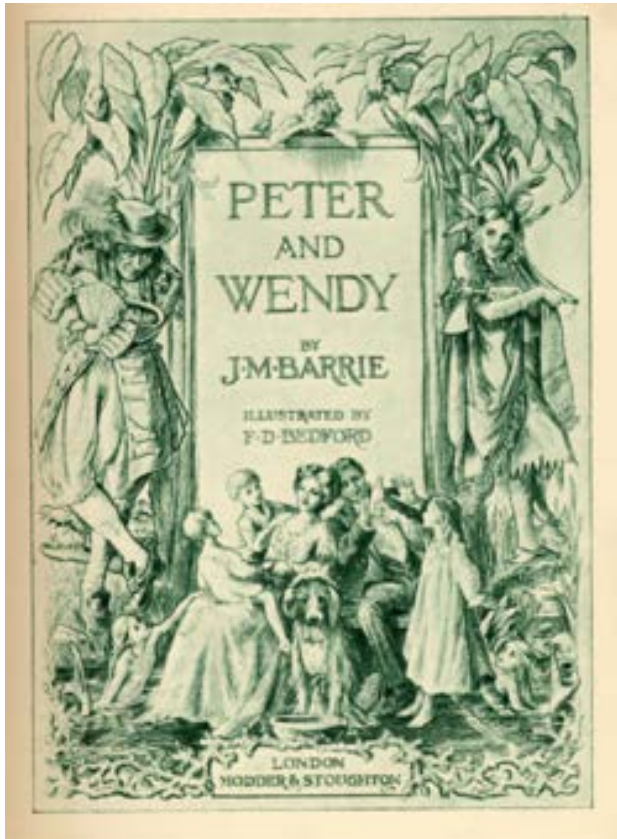
**『シェイクスピア物語』**

(1807年)



**シェイクスピア芸術作品  
への動機づけ**

# 1.ピーターパンは古典の缶詰



## J.M.バリのピーターパンから古典への動機づけ



1. プラトン『法律』岩波文庫
2. ニーチェ『悲劇の誕生』岩波文庫
3. ヘロドトス『歴史』岩波文庫
4. オウディウス『変身物語』岩波文庫
5. バハオーフェン『母権制』白水社/みすず書房
6. R. グレーヴス『ギリシャ神話』紀伊国屋書店
7. バーバラ・ウォーカー『神話・伝承事典』大修館
8. ブルクハルト『ギリシア文化史』ちくま学芸文庫
9. ウィリアム・ワーズワース  
『イギリス名詩選』平井正穂編・岩波文庫

## 10. ヴィクトリア朝時代の児童文学

- チャールズ・ディケンズ(1812-1870) 『クリスマス・キャロル』  
ルイス・キャロル(1832-1898) 『不思議な国のアリス』『鏡の国のアリス』  
ロバート・ルイス・スティーブンソン(1850-1894) 『宝島』  
アーサー・コナン・ドイル(1859-1930) 『シャーロック・ホームズ』  
ケネス・グレアム(1859-1932) 『川辺にそよ風』  
J.M.バリ(1860-1937) 『ピーターパンとウェンディ』  
ラディヤード・キプリング(1865-1936) 『ジャングル・ブック』  
ベアトリクス・ポター(1866-1943) 『ピーター・ラビット』  
H.G.ウェルズ(1866-1946) 『タイム・マシーン』『宇宙戦争』  
A.A.ミルン(1882-1956) 『くまのプーさん』  
ヒュー・ロフティング(1886-1947) 『ドリトル先生物語』  
J.R.R.トールキン(1892-1973) 『指輪物語』  
C.S.ルイス(1898-1963) 『ナルニア国物語』  
パメラ・L.トラバ(1899-1996) 『メアリー・ポピンズ』etc.

11. プラトン『饗宴』岩波文庫
12. カール・ケレーニイ『ディオニュソス』白水社
13. オウディウス『変身物語』岩波文庫
14. パウサニアス『ギリシア案内記』岩波文庫
15. ヴェルギリウス『牧歌』『農耕詩』未来社
16. ヴェルギリウス『アエネーイス』岩波文庫
17. ロンゴス『ダフニスとクロエ』岩波文庫
18. ホメーロス『イーリアス』『オデュッセイア』岩波文庫
19. 三島由紀夫『潮騒』新潮文庫
20. ヨハン・ホイジンガ『ホモ・ルーデンス』『中世の秋』中公文庫
21. ヘシオドス『神統記』『仕事の日』岩波文庫
22. ソフォクレス『アンティゴネー』岩波文庫
23. 沓掛良彦『サッフォー詩と生涯』平凡社
24. ベティ・ラディシエ『Who's Who In The Ancient World』ペンギンブックス
25. 和辻哲郎『イタリア古寺巡礼』岩波文庫
26. ケネス・クラーク『ザ・ヌード』ちくま書房
27. アルキプローン編集『遊女の手紙』世界文学大系『古代文学集』ちくま書房
28. 沓掛良彦著『サッフォー 詩と生涯』平凡社
29. ジェフリー・グリグスン『愛の女神 アプロディテの姿を追って』風の薔薇
30. アーサー・ミラー『アーサー・ミラー自伝』早川書房
31. プラトンの『パイドロス』岩波文庫
32. ベアトリクス・ポター『ピーターラビットのおはなし』福音館書店
33. J.M.バリ『ピーターパンとウェンディ』講談社

34. イザベラ・バード『日本奥地紀行』平凡社
35. 芭蕉『奥の細道』岩波文庫
36. 松田義幸『出羽三山と日本人の精神文化』ペリカン社
37. 竹下数馬著『死と再生の文学—芭蕉奥の細道の秘密』読売新聞社
38. 森敦『月山』『われ逝くもののごとく』新潮社
39. ヘーシオドス『仕事と日』岩波文庫
40. 高津春繁・斎藤忍随『ギリシア・ローマ古典文学案内』岩波文庫
41. 村上春樹『1Q84』新潮社
42. フレイザー『金枝篇』岩波文庫

## **2.子ども大学かわごえ公開講座**

- 1)ピーターパンの祖先はだれか？**
- 2)子ども大学かわごえの学生の授業評価**
- 3)酒井一郎理事長の復習支援**



# 1) ピーターパンの祖先はだれか？

1) ピーターパンのお話の前に

2) それではピーターパンのお話をしましょう

3) J.M.バリ(1860-1937)が生きたヴィクトリア朝時代

4) ネバーランドのお手本・田園理想郷アルカディア

5) 小林範子先生からの田園芸術のプレゼント

6) まとめ

7) 関連資料

## 2)子ども大学かわごえの学生の授業評価

### <学生の感想>

①いちばん印象に残ったものは何ですか？

- パニックの元がパンだったこと
- 12歳の子がスピーチをして世の中を変えたこと(20人)
- ピーターパンは学校が嫌いなこと
- ピーターパンの祖先について・祖先がパンだったこと(16人)
- 地球はガラスのように壊れやすいので、大切に守っていかなくてはならないこと(5人)
- ピーターパンは人間ではない・下半身がヤギだったこと(13人)
- ギリシャ神話がピーターパンにつながっていること(7人)
- ピーターパンVSフック
- ピーターパンに残されたこと
- J.M バリがピーターパンの作者で、色々な秘密が隠されていることに驚いた(2人)
- ピーターパンとフック船長の正体(6人)
- ピアノの演奏・曲・歌(15人)
- ギリシャ神話のキャラクターや深いあらすじの一部が知れてよかった
- アテネが10万の兵に勝ったこと
- アテネにパンの神社を建てたこと
- ピーターパンが生まれるまでに作者の経験や深い思いがあったこと(2人)
- マラソンはマラトンの戦いから来たこと
- ジブリの映画は自然が大切だといっていること

ピーターパンはいつまでも少年だった

- ピーターパンに2つの話があったこと
  - ピーターパンの色々な意味
  - 死ぬとう事はすごく大きな冒険だということ(2人)
  - ピーターパンの正体を知ったこと、下半身がヤギ・角(10人)
  - いろいろ祖先がいたのでびっくりした(9人)
  - 12歳の少女がわずか6分間のスピーチで世界を変えたことがすごいと思った(9人)
  - ピーターパンとギリシャ神話に関係していたこと(6人)
  - ピーターパンの姿が動物だったなんて驚いた(3人)
  - ピーターパンは子ども(人間)ではないこと(2人)
  - ピーターパンの耳がとがっていたこと(2人)
  - ピーターパンのモデルがパンに似ていたこと(2人)
  - ピーターパンのすべて(2人)
  - 半獣神のパンの話(2人)
  - 「死ぬのは大きな冒険なんだ！」という言葉
  - JMバリーの言葉(ピーターパンのこと)
  - バッカスのことでいろいろわかったこと
  - パンがシュリンクスの笛を作ったこと
  - パンが心の中にあせりを作ったこと
- ピーターパンの祖先は誰か
- ピーターパンをよく見ると少し変わったところがあった

フックが最後にワニに食べられたことは、私が知っている話と違ったのでびっくりした

- ディズニーアニメはまるで本当にあったようなこと
- ピーターパンは「地球は壊れやすいシャボン玉」と深くかかわっているということ
- サー・ジェームス・バリ略年譜
- 先生がわかりやすく教えてくれる先生だったこと

②新しく発見したことはありますか？

- ピーターパンに祖先がいたこと(13 人)
- ピーターパンの祖先が半獣神パン・ヤギだったこと(23 人)
- ピーターパンは人間の少年ではないこと(8 人)
- 音楽は人の心を動かすこと・意志や考えを音楽で表現できること(3 人)
- ピーターパンの話がどういう風に来たか(2 人)
- ピーターパンやディズニーや宮崎アニメが奥深さがあったこと(6 人)
- ピーターラビットによる環境保護運動(2 人)
- ピーターパンの作者がすごいことをしながら話を作ったこと・作者の一生(2 人)
- パニックは古代ギリシャからあったこと・パニックの意味(4 人)
- ミケランジェロの作品の下半身がヤギだったこと
- ピーターパン→パン、ティンカーベル→エロス、ワニ→デュオニソスということ
- リオの伝説のスピーチ・多くの人がエコに立ち上がったこと(4 人)
- ピーターパンはディズニーの話ではなく、神話とつながっていること(8 人)
- ギリシャの戦いのこと
-

ピーターパンを書いたJ.M バリは色々な経験をした上での神秘的な気持ちがかもっている面白い話を作ったのが、すごく分かりやすかった

- これからもお話を作った人を調べてもっと奥深い話を読み、自分の経験に付け足して人生を歩んでいこうと思った

ピーターパンの作者の兄が13歳の誕生日に死んだこと

- 物語の中には事の伝えたい思いが入っていたこと
- 必要以上に物を作ったり、ゴミにすることがないようにしたい
- スtockホルムの特産がきゅうりであること
- シュフィンクスの笛がパイプオルガンになったこと
- J.M バリがピーターパンの作者だということ
- トトロは狭山と関係があること
- ギリシャ神話が楽しいこと
- バッカスの下半身がヤギだったこと(2人)
- 地球が壊れやすいということ
- ピーターパンには祖先がいたこと(14人)
- ピーターパンは下半身がヤギだということ(10人)
- ピーターパンにギリシャ神話が関係あったこと(6人)
- ピーターパンと半獣神パンのつながり(3人)
- ギリシャ神話(3人)
- ピーターパンのモデルがいること(2人)
- ピーターパンは作り話ではないこと(2人)
- ピーターパンの姿、正体(2人)

## JMバリーさんのこと(2人)

- 地球が危ないということがあらためてわかりました
- パンという神様が牧神だということ
- パニックはパンの混乱だということ
- ピーターパンの耳の先が細くとがっている、つま先も細くとがっていて高いこと
- ピーターパンの耳や下半身などばらばらな体だということ
- ピーターパンはすごく長い歴史があること
- 僕たちがパニックを知っていたのでパンを知っていたということが発見できた
- ピーターパンにはいろいろな秘密が隠されていた
- デイヴィットは優しい弁護士だったこと
- ピーターパンのお話以外のお話
- ピーターパンは大学の先生の研究テーマだった
- ピーターパンはただのお話ではなく、現実とつながっていること
- 受け継がれていること
- ピーターパンがいろんなこととリンクしていること

- ③もっと知りたいと思った事がありますか？
- ピーターパンはずっと死なないのか
- フック船長はなぜピーターパンを苦しめようとしたのか・フックとピーターパンの関係(2 人)
- ディズニーの他のはなし(2 人)
- ピーターパンがどこで生まれたか
- ネバーランドのこと(3 人)
- マラトンの戦いのこと
- コナン・ドイルのこと
- トトロのこと(2 人)
- バリのこと・バリの家族について(4 人)
- 同じ頃に来た本のこと
- パンについてもっと詳しく
- フック船長の祖先(2 人)
- プーさんはなぜしゃべれるのか
- ピーターパンの色々な性格・秘密・不思議(7 人)
- ティンカーベルはなぜ飛べるのか・正体・祖先(6 人)
- いろいろなギリシャ神話について・神話が生まれた理由(7 人)
- パンがどのようにしてピーターパンになったのか(2 人)
- もっと昔のギリシャのこと(2 人)  
いろいろな音楽のこと・音楽で主張できること(2 人)

- ギリシャ神話にはいろいろな謎賭けが入っていると思った。ピーターパンがギリシャ神話から出来たので、ディズニーのキャラクターがまだいるかも知れないので、博物館に行ってギリシャ神話に出てくるキャラクターを探し、そのキャラクターの深い訳を探り出したい
- ピーターパンのその後
- ギリシャとピーターパンのかかわり(4 人)
- ギリシャ文明の発祥について
- ピーターパンは何年に生まれたのか
- 伝説のスピーチを聞いて、世界は良くなったのか
- ギリシャの名前の由来
- ピーターパンの家族について
- 他の物語にもある作者の思い
- 12 歳の少女スピーチの内容・少女について(2 人)
- 自然を守ることで自分に何ができるのか
- ビデオで、なぜフックはワニが近づくとひげが動くのか
- インディアンが一番偉いハウという人は男?女?
- ワニがどうやって時計を飲み込んだのか
- ピーターパンの子孫
- ピーターパンの影は何で取れたのか
- 川越の歌はもっとあるか(2 人)
- どうして地球は壊れやすいのか
- トイストーリーについて
- ギリシャ神話をもっと知りたい(7 人)



- ピーターパンの秘密をもっと知りたい(5 人)  
地球のこと(3 人)
- 他の神話や祖先(2 人)
- 他に神話と関係しているもの(2 人)
- フック船長の秘密(2 人)
- いろんなディズニーの生まれたわけやお話の深い意味を知りたい(2 人)
- ピーターパンには子どもがいるのか、どんな子どもか(2 人)
- ピーターパンはどうしてディズニー映画となったのか
- バックスはどうして下半身がヤギなのか
- 半獣神とは何か
- ビクトリア・ポターさんの生涯
- ピーターパンの祖先の祖先
- 神々の名前
- ヤギでも足は速いの？
- ミッキーの祖先
- 古代ギリシャについて
- ピーターパンはどうして大人にならないのか
- いろいろなおとぎ話の主人公の祖先を知りたい
- ピーターパンは何歳なのか
- ピーターパンの作者について
- ピーターパンは何者なのか
- 楽器の名前

④その他に感じたことを自由に書いてください

- ピーターパンはずっと昔からかんけいしていた
- 子ども大学に入って1年目に沢山のことが一気にわかった
- 歌が良かった・音楽が楽しい・もっと聞きたい(13人)
- ピーターパンは空を飛ぶから不思議
- 色々な神様がいてすごい
- 一見関係のない話が意外なことにつながっているのがすごい
- ピアノが綺麗だった(10人)
- 画像を出してくれてわかりやすかった(2人)
- 知らなかったことがたくさんあったのでおどろいた・学ぶ楽しさを知った(2人)
- 楽しかった・面白かった(7人)
- ピーターパンの祖先やJ,Mバリのことを知ったので、もっとほかの事を調べたい
- ピーターパンがパンだといっていたとき、不思議だと思った
- よく聞け、よくわかった
- ピーターパンは色々な沢山の事を考えて使い、作っているんだということ
- ピーターパンの体。祖先は下半身はヤギなので、もしかしたらピーターパンも他の動物が入り混じっているのかもしれないです。他のディズニーキャラクターにも動物が登場しているので、もう少しピーターパンの祖先がなぜヤギなのか知りたい
- これは究極のアニメの隠し味  
ピーターパンの作者が、死んでしまったお兄さんの姿でピーターパンを登場させたのが、お母さんに喜んで欲しかったのだと思った
- 12歳の子どもが地球を救ったのがとてもすごいと思った(7人)

- 疲れたがいい勉強になった
- 物語を歴史から紐解くことが出来るんだと思った
- ピーターパンは勇敢だった
- 話し方が丁寧だった
- ピーターパンと神様には深い関係があることがびっくりした・奥が深い(5 人)
- ピーターパンは男? 女?
- 友達(お母さん)がお酒が好きだったから、犬に「バッカス」とつけたから、  
つながったと思った
- ピーターパンが人間ではなかったこと
- 先生のピアノは地球を大切にしようという感じの音だった
- 今の話は、何に書いてあるのか
- ピーターパンの原作を読みたい
- ディズニーとギリシャが関わっていること
- ディズニーのアニメは勉強になること
- 話がわかりにくかった
- 地球が壊れやすいことを初めて知り、地球を大切にしようと思った(2 人)
- ただの絵本でも、詳しく調べるととても面白いことがわかった
- これから大きくなるけど、いい人になりたいと思った  
改めてピーターパンの絵本やビデオを見ようと思った
- 大体わかったけど、よくわからなかった
- 今度はもっと簡単な話がいい  
楽しかった(4 人)

- ピーターパンの祖先が半獣神のパンだったことがわかってよかった(3人)
- 面白かった(2人)
- ピーターパンのことがよくわかって楽しかった(2人)
- 内容が難しかった(2人)
- ピーターパンの生涯を知りたい
- すごい文明があったことを感じました
- ピーターパンのあらすじが楽しかった
- ディズニーの作品は考えてみれば、こんなにおもしろいと思いました
- とってためになりました
- ピーターパンをもう一度読みたくなった
- 昔の話を物語にするのはすごいと思いました
- それぞれのキャラクターにモデルがいてすごいと思った
- ギリシャ神話にはたくさんの由来がある
- 半獣神はかなり強い
- 地球の写真がとても怖かった
- 世界を変えた12才の少女のスピーチに感動した
- わかりやすい説明でいい先生だなと思いました(2人)
- 話し方がゆっくりで聞きやすかった
- みんな一生懸命講義を聴いていたと思います
- ピアノの演奏がきれいでした(5人)
- 歌がおもしろかった(3人)
  - 音楽の素晴らしさを感じた(2人)
- 最後の音楽が楽しかった
- いろいろな楽器を使っていてすごかった

⑤今、「なぜ」と思うものはありますか？

ピーターパンはなぜ死なないのか

人間は身長が伸びていくけど、伸びていると感じないのはなぜか

ピーターパンとフックの関係

なんで神様が祖先？・どうしてギリシャ神話と繋げたのか(2人)

ファンタジーの世界はなぜ大人に嫌われるのか

船はどうやって出来たのか

冷たい水をコップに入れるとなぜ水滴がつくのか

なぜパンをモデルにしたのか

ディズニーはなぜピーターパンなどを主人公にしようと思ったのか

なぜディズニーのキャラクターは動物に関係があるのか、どういう深い真実があるのか

ネバーランドにいるとなぜ子どものままなのか

ディズニーはなぜピーターパンと神様・ギリシャ神話を結びつけたのか(3人)

風はなぜふくのか

ピーターパンはなぜ下半身がヤギなのか(2人)

なぜ人間は美を求めるのか

なぜ人は空を飛べないのか

なぜピーターパンはファンタジーランドが好きだったのか

なぜ人間はそんなに欲張りなのか

ティンカーベルの祖先

なぜ少女がスピーチをしようと思ったのか

ウェンディは飛ぶ時に粉が出るのに、ピーターパンはなぜ出ないのか

ピーターパンはなぜティンカーベルと友達なのか

## <保護者の感想>

①先生が子どもに教えたいと思ったことがお子様に伝わったと思いますか？

●伝わったと思います(8人)。

●少し専門的で難しい(6人)。

●難しい内容もあるが、全体的に把握は出来ると思う。

●難しかったと思う。OHPも良いができればパワーポイントで。

●難しかったけれど、きっと思いは伝わったと思います。

●少々高度。歴史や神話の下地のない子どもたちにあのスピードでの理解は難しかった。ギリシャの地図、OHPシートの移動が速く、見切れていない(私も)。

●結構難しい内容でしたが、何となくわかった部分もあったのではないかと思います。

●わが子には難しかったと思います。でも頑張って聴いていたようです。興味への窓口になれば十分です。

●とても難しく感じたと思うが、聞きとろうとする姿勢で聞いたと思う。

●ピーターパンについて興味は持ったが、伝えたいこととなるとあまり伝わらなかった様子。

●少し伝わったと思う。今日見て聞いたことが、これから視野を広げる一歩となったように思う。

●自然の大切さが伝わった。

●伝えたいことを子どもが学ぶきっかけにはなったと思います。

●「今を大事に生きる」ことは分かってくれたのではないかと思います。

●4年生には難しかったかもしれませんが、何か少しは心に残るものがあったのではないかと思います。

●自然・地球を大切にというメッセージが様々な形で伝えられているということが子どもには捉えられたと思います。

- 物事の奥には深い意味が隠されているのだと感じました。表向きだけを見てすぐ分かった気にならず、しっかり見つめて考えてみるのが大切であると教わりました。
- 大人になった時に思い出すかもしれません。
- 我が家の子どもは男子二人なので、ディズニールランドのピーターパンは好きですし、興味があったと思いますが、どこまで先生のお話が伝わったのか、家に帰り、今日出席していない父親を含め、家族全員で話したいと思います。
- ヨーロッパの古代の戦争の話ちょっと難しかったと思いました。話の内容がとても広がっていて、大人は興味深かったですが、子どもには時間が長く感じてしまったかもしれません。音楽と映像はステキでした。
- 最初の伝説の少女のスピーチは、子どもたちに考えさせられる課題になったと思います。ピーターパンの先祖の話は、ギリシャ神話や名画など、まだ目にしたことのない内容が多かったので、ちょっと難しいかなと思いました。
- 思いが強いことは分かるが、話が飛ぶスピードについていけず、外国の人の名前で理解しづらい。ここからギリシャ神話・ヨーロッパの歴史に興味がいくな...  
基礎知識がないとキツイと思います。  
ミニコンサートがとてもすてき。もっと聴きたかったなあ...
- だいたい伝わったと思うが、ギリシャ神話が難しいのでどこまで理解できたか難しいと思う。つながりがあることが理解できたと思う。
- 内容的には少し難しかったかと思いますが、ピーターパンの童話やギリシャ神話に少しでも興味を持ってくれるといいなと思いました。
- アニメの話であるけど、現実(歴史)との結び付きもあり興味が持てたと思います。
- 話が広く深いため、今回のみでは理解するのは4年生には難しかったと思いますが、家でも、これをきっかけに興味を広げ、深めたいと思いました。

- 先生が伝えたいことがたくさんあり、どんどん進んで行ったので、子どもでは頭で理解して次につなげるには流れのスピードが速かったと思います。
- 難しい言葉もあるので理解出来なかった部分もあったと思うが、ピーターパンやギリシャ神話への興味は湧いたと思う。
- ピーターパンという一つのテーマから、ギリシャ・ローマ・ディズニー・宮崎アニメまで幅広いテーマが関係することは伝わったと思う。
- ピーターパンに興味はありますが、とても奥が深く、少し難しかったように思います。
- 4年生には前半の内容はやや難しいと感じましたが、音楽と映像を使った授業は分かりやすかったと思います。
- 今まで言葉としては単体で知っていたことが、実は長い歴史の中でこんな風につながっていたのか！！というような発見は出来たのではないかと思います。
- イメージとして捉えやすく、伝わったと思います。日頃から関心を持っていることが多く出てきて、しそうでした。



②先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様たちに理解できたと思われませんか？

●速さ・言葉・話し方はよかったです(15)。

・先生の講義は素晴らしくて大変勉強になりました。どうもありがとうございました。  
話す速さもちょうどよく、大変分かりやすい授業でした。地球環境についてインターネットで調べようと思いました。こばやしのリこ先生の、ピアノに合わせた英語の指導もすてきでした。

・平易な言葉を一生懸命選び、伝えようとしてくれているのが大変ありがたかった。

・ギリシャ神話から音楽の話まで、スピード感があって面白かったと思います。

●ちょっと難しかった気がする。少しわかりづらい。すべては理解できていない(14人)。

・展開が少し早すぎて、抽象的な部分などは難しそう。

・基礎知識がまだないので、難解すぎると思います。テーマとしては興味深いので、もう少し平易な言葉が良いと感じました。

・4年生なので半分くらいかと思います。

・言葉は分かりやすかったが、西洋の絵を紹介する部分など、大人は知っているからよいが、知らない子どもにとって、パツパと見せられても何のことやらわからないと思う。

・話がいくつかに別れていたもので、少し追うのが大変だったかもしれません。

・テーマが広範なだけに、話がころころ変わりすぎ。せめて、つながりの言葉、話が変わることを理解させるべきではないか。

・後半は集中力に欠けた部分があるようです。

・話が飛ぶので、少し理解が難しかったと思います。口調が単調なので、退屈そうな子どももいました。

・大人が聞いても少し難しかったです。

・大変興味深い話でした。子どもには少しやっぱり難しいかと思いました。

●速さはちょうどよい。言葉は難しい。知らない単語が多すぎたのでは。理解難しい(10人)。

・途中単語の意味が理解出来ずに振り落とされた部分もあったかも知れないなどは思いました。でも全体として、易しい言い回しに変えていただいたこともあり、イメージは理解できたのではないかと思います。

・内容がいろいろあったのでテンポはいいと思いますが、理解するのは少し難しいかなと思います。

・速さは良かったと思いますが、世界観が広がりすぎて子どもには追いつかなかったのではないかと思います。年代や地図もまだ子どもが勉強不足でした。

●OHPの切り替えが早すぎる(7人)

・投影時間はもう少しゆっくりと見せてもらえるとより印象に残ると思う。パツパと話しながら変わってしまうのは残念でした。

・スクリーンに写し出される資料の切り替えが早くて、ついていけなかったように思います。

・OHPの切り替えが速くて見にくい。必要のないOHPは省いては？じっくり見せるべきもの

・OHPの使い方。空白の時間が多い。難しい内容なので、うまく映像を使いたい。

・OHPの絵があっという間になくなってしまい、もう少し長く置いていただけるとよかった。

・松田先生のお話は、外国の人の名前、また神話や歴史上の出来事が多かったので初めて聞くことが多く、どのくらい理解できたのか？とは思いますが。スライドを見せる時間(1枚あたり)をもうちょっと長くしたら良いのではと思います。

- 内容が多すぎ、速さが速かった。内容が面白かっただけに、そこが残念です。
- 内容のレベルを落とすのではなく、話し方・伝え方・内容をしぼるなどして、子どもにわかりやすくしてもらえるとありがたい。

③ご自身で印象に残ったことや新たに発見したことがありますか？

【ギリシャ神話・ピーターパン】

- 「ピーターパンのモデルが半獣神パン」には驚かされた。
- ピーターパンを改めて見つめ直そうと思います。本もアニメも。いろいろとDVDなども子どもと一緒に見てみようと思います。ピアノのサプライズがステキでした。ありがとうございました。
- 恥ずかしながらピーターパンの話を詳しく知らなかった。お話がとても新鮮であり、紹介していただいた本や映画も観てみようと思った。
- ピーターパンの原作を読んだことはあったが、そんなに歴史と結びつくとは思わなかった。
- 本などでもう一度勉強してみたい。興味深い内容で充実していた。
- ピーターパンの物語とギリシャ神話がつながっていた。目からウロコの講義でした。自分が子どもの頃「パンの笛」を教わったことを思い出しく思いました。授業を聞いてギリシャ神話を読み返したくなりました。
- 興味があることだったのでおもしろかった。いろいろと読みなおしてみたいと思う。
- マラソンの由来
- ギリシャ神話に基づくことなど、興味深く子どもとインターネットで調べてみたい。
- 本当におもしろかったです。ピーターパンがこんなに奥深く内容が濃いものだとは知りませんでした。またいろいろ自分で調べてみたいです。

- ディズニーは深い！ピーターパンがローマやアテネとつながっているとは思ってもよらなかった。他の児童文学もいろいろとつながっているのでびっくりした。
- 宮崎ワールドとピーターパンの比較
- 古代の歴史とピーターパンにつながりがあったことは初めて知りました。パニックの語源とのつながりもおもしろかったです。
- ディズニーの作品がとても奥深いものだとして改めて知ることが出来ました。すすめられたDVD、フックとネバーランドもあとで見たいと思います。
- ピーターパンから、いろいろなことがつながって、もっと知りたくなりました。奥が深すぎです。
- ピーターパンの深い背景を知りました。
- ピーターパン誕生の背景にあるものがわかりました。現代でも多くの支持を得ているゆえんなのでしょう。
- ピーターパンの話がこんなに奥深いものだとは思いませんでした。
- ピーターパンとギリシャ神話につながりがあることを知った。
- ピーターパンの背景にギリシャ神話があるということ。パンの神のことは知っていたが、つながらなかった。
- ピーターパンの背景にはこんな物語があったのだと思いました。原作を読んでみたいです。
- ピーターパンをもう一度改めて読んだり見たりしたいと思った。後半の音楽や絵は、なかなか触れる機会がないので新鮮だった。
- 子ども(学生)に、ピーターパンの耳って確かに変だねと講義後言われ、この講義に参加する意義がわかった。

- ギリシャ神話は星座やいろんなことに通じています。もう少し深く知れば、いろんなことが楽しく新しい発見が出来るように思いました。
- ギリシャ神話とピーターパンの関わりは全く知らなかったのも、大変興味深い発見でした。
- つながっていた様々なことは新発見でした。
- ピーターパンやディズニーの背景は深いと思いました。
- ピーターパンの祖先がわかった。
- ピーターパンがギリシャ神話までつながると思いませんでした。
- 創作と史実は関連するものだと感じました。
- ヨーロッパの方々のいうところの「ネバーランド」の言葉の意味がわかったような気がしました。
- ギリシャ神話や世界史をより詳しく学びたいと思った。

#### 【音楽】

- 音楽(がよかった)
- ピアノの演奏がとても素晴らしかった。幻想的で、良く見る和風の川越とは違い、洋風なおしゃれな川越を発見することができた。かわいらしい映像で音楽を聞けて、今日来た甲斐がありました。ありがとうございました。
- せっかく尚美大は音大なので、音楽を交えた授業があってもいいと思っていたので、今日の講義と音楽を共有させた授業はとてもよかったです。
- 音楽にも小林先生の歌にも、メッセージや力がありとても感動した。The earth can be beautiful again を子どもたちにも伝えたい。

## 【地球環境】

●心が揺さぶられる素晴らしいお話でした。自分自身の心の中に、ものすごく強い「自然への郷愁」がある理由がよくわかりました。40年前から、公害とか環境問題が言われていて、私も子どもの頃、「自然を壊すことは許せない！」と強く思っていたのに、今何が出来ているか自問すると、すごくつらいです。今、日本の自殺者が増え続けているのも、自然が壊れていっていることと関係があると思います。人間は、自然のなかで生きないと感性が壊れてしまうのです。

●最初の12歳の少女のスピーチの話が大変印象に残りました。

●リオの地球環境サミットの少女のスピーチはぜひ子どもと見たいと思った。

## 【その他複数など】

●講義のみでなく、音楽・歌の参加等もあり、専門的な内容と楽しめる内容を盛り込んであり、有意義でした。

●ピーターパンに祖先がいるなどと今まで考えたこともありませんでした。お話の中にも、現存するモデルがいるかも...と考えるのは楽しいですね。小林先生の演奏、12歳の少女のスピーチが大変深く印象に残りました。

●パニック アルカディア スウェーデン キュウリ カワゴエ サツマイモ 都市と美術

●ピーターパンと古代ギリシャの神話や歴史がつながっていることを初めて知りました。もっと内容がわかったりつながりを発見できると楽しくなると思います。映像と音楽、先生の美しい歌声に心癒されました。

●勉強不足で、今日伺ったお話は本当におもしろく、このような機会を得られたことをとてもラッキーだと思いました。このように自分たちを取り巻く世界がつながっていることがわかると、もっと深く勉強し直してみたいと思え、私にとっても楽しみが増えました。今日参加できていない子どもたちとも一緒に話したい内容だったと思います。

④いままで子ども大学の授業を受けて子どもの考え方や興味の持ち方が変わったと思いますか？もし変わったとしたら、どういう点で変わりましたか？また、今まで受けた授業でどの授業が一番良かったといっていますか？

- これからも期待しています。初めての経験なので楽しみにしています(8人)。
- 昨年度よりも授業を楽しみにしていました。親と一緒に受けて、帰宅後話を共有し合えるのがベストかなと思います。
- 真剣に先生の考えをくみ取り、自分の考えと絡めて自分なりの結論を出そうとする姿勢が見えてきたと思う。
- ピアノの音楽が素敵だった。子どももピアノを習っているので響いたようだった。
- 初めて参加しました。専門的な単語・資料の提示は、今理解出来なくても将来の知識・興味の布石になると思う。今後も同様な取り組みをお願いします。
- 去年の「薬(加藤先生)」と胃腸病院院長先生の講義が良かった(心に響いた)。今回のものも、もっと深く調べたいと思える講義だった。
- 今回が初めて参加させてもらいましたので、内容が少し難しいと思いますが、良い機会だと思いますので一年間が楽しみです。
- 学校とは違った環境、授業では学べないことで、子どもの学ぶことへの関心へとつながったと思います。音楽で大変癒されました。ありがとうございました。
- 大きく変わった点は今のところ感じられませんが、これから成長していく中で「あっ、あの時のことはこういうことだったのか！」というつながりを感じていけたらよいと思っています。子どもは、川工ものづくりが楽しかったと言っています。
- 本を読むのも、物語だけでなく、奥深く、知れば知るほど楽しくなるのではと思いました。

- 子ども大学に初めて参加する機会をいただけて、親子とも初めて講義を受けました。今後、帰ってから子どもと話したいと思います。今年1年、先生方のお話を伺えるのがとても楽しみになりました。
- まだ1回目なのでわからないけれど、他の子どもたちが学ぶ姿を見て刺激になったのではないかと思います。



### 3)酒井一郎理事長の復習支援

尚美学園大学

理事長・学長

松田義幸 様

『ピーターパンの祖先はだれか?』という刺激的なテーマで今学年最初の授業を開催いただき、厚くお礼を申し上げます。

内容的には12歳の少女の伝説のスピーチに始まり、ギリシャ神話の牧神パンの話からギリシャ&ローマの歴史、ビクトリア時代のJ. M. バリの生涯、ベートーベンの田園音楽など幅広く、様々なエピソードを含む内容の濃いご講義をいただきありがとうございました。内容的に大変高度なもので、西洋の歴史など予備知識の必要な講義で、子どもたちにとってかなり難解なお話が多かったように思います。ただし、感想文をみてみますと、それぞれの子どもたちは自分なりに興味のあるところ(ピーターパンの祖先が牧神パンで下半身が山羊だったので驚いた!)をしっかりと把握しているところがわかりました。次の学生(6年男子)の感想は秀逸ですが、その他の子どもたちも先生のお話に刺激を受けて、ギリシャ神話などについて自分で調べたいと学習意欲を燃やしています。

(つづく)

## 6年生男子感想：

### ①一番印象に残ったことはなんですか？

ピーターパンの祖先がギリシャ神話に関係しているなんてびっくりしました。ぼくはギリシャ神話のことはわかりませんでした。今日ここでギリシャ神話のキャラクターやあらすじの一部を知れてよかったです。

### ②新しく発見したことがありますか？

ピーターパンの本を書いたJMバリは色々な経験を生かした上、この神秘的な気持ちのこもっている面白い話を作ったのが、よくわかりました。これからも色々なお話を作った人を調べ、もっと奥が深い話を読み、自分の経験に生かして人生を歩みたいと思います。

### ③もっと知りたいことがありますか？

ギリシャ神話には色々なナゾかけが入っていると思いました。なぜかというと、ピーターパンがギリシャ神話に関係したり、またディズニーキャラクターがまだいるかもしれないので、博物館へ行ってよくギリシャ神話に出てくるキャラクターを探し、そのキャラクターの深い話を探り出したいです。また、なぜ色々な動物がある中でピーターパンの祖先が牧羊パンで、下半身が山羊なのかも知りたいです。

(つづく)

学生たちや保護者の感想は近いうちにまとめてお送りしますが、とりあえず一端をご紹介します。

ところで、小林先生の音楽にはみんな感動したようです。自分たちの住んでいる川越についても認識を改めた子どもも少なくなかったようです。やはり音楽はインパクトがあって素晴らしいですね！ありがとうございました。

なお、23日の出席者は、学生162名と群馬県・沼田からの子ども達12名を迎えて子ども174名、保護者123名に、来賓、関係者、スタッフを30人近くを加えて、総勢約330人でした。

以上簡単ですがお礼とご報告まで。

2012年6月25日

子ども大学かわごえ理事長  
酒井一郎

子ども大学かわごえ理事長

酒井一郎先生

酒井先生からご丁寧なご報告をいただきまして、あつく御礼申し上げます。

NPO法人で、子ども大学かわごえをここまで育て上げてこられた、酒井理事長をはじめとする皆様方のご努力に、心より敬意を表します。

私の幅の広い分野の難しい講義内容を小学高学年の皆さんにお話しする機会は、私にとっても大きな冒険、大きな実験でした。しかし、小学6年生の感想文を読ませていただき、これからの工夫・改善次第で、子供たちにも理解してもらえるという元気が出ました。小林範子先生とのコラボレーションの在り方を検討する良い機会にもなりました。

小林先生と2人で相談しあって、子ども大学かわごえの復習用のインターネット・コンテンツを作成し、今回ご参加いただいた皆様に活用していただこうと考えております。

2012年6月26日

尚美学園大学理事長・学長

松田義幸

# 子ども大学かわごえ 酒井理事長のご感想 1

23日の松田学長の講義のトップに12歳のカナダ人少女のスピーチの紹介がありました。(原稿を読んでくれたのはCUK・OBの中学1年生野村亮輔君で、いきなり原稿を渡されて読み上げたのですが、どこかの国の総理大臣が国会答弁で漢字を読み違えたのと比較して、完璧な朗読でした！)

この12歳の少女については、電子辞書ウィキペディアに次のように紹介されています。

「セヴァン・スズキさんは、日系カナダ人の環境活動家で、著名な生物学者の父デヴィット・スズキさんとともに長年、環境保護活動に取り組んでいます。

1992年、12歳のセヴァンさんは、子どもたちの環境グループ“エコ”の代表として、ブラジル・リオデジャネイロで開催された国連の「地球サミット」でスピーチをしました。セヴァンさんは、「この星をこれ以上壊さないで」と訴え、会議場にいた世界のリーダーたちの心を大きく揺さぶりました。このときのスピーチは“伝説のスピーチ”として語り継がれています。」

12歳といえば学生諸君と同じ世代ですが、子どもたちからお金を集めてカナダからブラジル・リオまで飛行機で飛んで行って、国際会議場の大人たちに自分の意見を臆せず堂々と述べたのは敬服に値します。ファイルを添付しますので見てください。演説の動画もすぐ見られます。CUKの学生諸君も、そこまでしなくても、学校や市議会、県議会、国会や学会へどんどん出かけて行って自分の意見を発表できれば、人生楽しくなりますね！

# 子ども大学かわごえ 酒井理事長のご感想 2

ギリシャ神話やその神々の名には私たちの生活のあちこちで出会います。しかしギリシャ神話とはどういうものか調べてみるとあまり複雑なので興味をなくす人が少なくありません。簡単にまとめた絵本などがあればわかりやすくて役に立つのですが！

私がインターネットでちょっと調べてみたところ、2つほど簡単にまとめた資料がありましたので、添付します。これらをベースにして興味をもった神々の話やどこかで名前が出た神様について調べると面白いですね。

講義の話題から少し外れますが、トロイの遺跡を発掘したシュリーマンのことを調べるのもよいですね。彼は子どものころから聞かされてきた古代ギリシャのホメーロスの神話を信じて、大人になってお金を十分ためてからトロイのあった場所と思われる所を掘って、実際に存在したトロイの遺跡を掘り当てたと言っており、考古学の父となっています。自分の信じたことを貫き通した人間として多くの人から尊敬されていますが、それはシュリーマンが自分で後から作り出した神話だという説もあります。どちらが真実か調べてみるのもよいかもしれません。

以上ギリシャ神話について簡単にお知らせします。

以下関連サイトです。

ギリシャ神話一覧表

<http://sakura.canvas.ne.jp/spr/kabada/hostname/greek.html>

ギリシャ神話解説

<http://members.jcom.home.ne.jp/starlit/StarlitSky/Top/StarlitSkyFrame.htm>

# 子ども大学かわごえ 酒井理事長のご感想 3

ウィキペディアとウェブリオ電子辞書のローマ帝国のファイルを添付します。ローマ帝国の画像も見つかりましたので添付します。

自分でインターネットで調べた方は他にも色々情報を見つけたことと思います。

古代ローマは紀元前800年頃から紀元500年に及ぶ長い期間地中海地方に君臨した国で、色々な意味で現在にも影響を及ぼしています。ヨーロッパを旅行するといたる所にローマ時代の遺跡や名残を見つけることができます。ローマは石の文明ですので、わが国の弥生時代に相当する古い時代にも関わらず、元老院の建物やコロセウムやカラカラ浴場や水道橋などの遺跡が残っています。

紀元79年にヴェズーヴィオ火山の大噴火で一瞬にして地中にうずもれてしまったナポリ近郊のポンペイの街は、18世紀に発掘されて、2000年前のローマ時代の一都市の様子がそのまま出現しました。ポンペイの街は石畳の舗装道路が縦横に走っており、荷車や馬車などすべての車の車輪の間隔が統一されていたので、道路の舗石には車の轍の跡がくっきりと残っています。上下水道も完備され、便所は水洗でした。・・・わが国では文字もなく、人々が竪穴住居にすんでいた時代のことです。

図書館へ行ったり、インターネットで調べると驚くような、楽しいことが一杯見付かりますよ！

# 子ども大学かわごえ 酒井理事長のご感想 4

古代ローマに関する松田先生のお話の中でクレオパトラの名前が出ました。クレオパトラは紀元前1世紀の頃のエジプト・プトレマイオス王朝の女王で、「絶世の美女」として美女の代名詞になっています。このため何度も映画やテレビで美貌の女優(ちょっと古い話ですがエリザベス・テーラーなど)がクレオパトラを演じています。

クレオパトラが絶世の美女であるという評価を高めたのはフランスの哲学者パスカルだと言われており、彼は「クレオパトラはその美貌と色香でローマの英雄カエサル(シーザー)やアントニウスを翻弄したとして、「クレオパトラの鼻がもう少し低かったら歴史が変わっていた」と評しました。そのため後世の多くの人からクレオパトラは世界で最も美しい女性であったと言われていています。

その一方、古代ローマの歴史家プルタルコスは、クレオパトラを、複数の外国語(エジプト語・メディア語・エチオピア語・シリア語・パルティア語・アラビア語・ヘブライ語など)に通じた知的な女性と伝えています。ちなみにその容貌については、「彼女の美貌そのものはけっして比類なきものではなく、見る人をはっとさせるものでもないと言われていた」と評しています。彼女はたしかに魅力的な女性ではあったが、それは容姿ではなく雰囲気や優雅で穏やかな話し方からくるものであったといわれます。美の基準は人・地域・時代などによって異なるので注意が必要ですが、少なくともプルタルコスの評価、あるいは当時の世間一般の見方では、特段美しいというわけではなかったようです。ベルリン美術館所蔵の頭像(添付)はごく平凡な顔立ちで、この事実を裏書していると思われる。クレオパトラに惚れ込んだカエサルも、彼女の頭の良さと声の良さを讃えています。容姿については語っていないとのこと。ただ、彼女の声の良さについては「まるで楽器のようだ」と絶賛しているそうです。

世の中の評判というものは当てにならないですね。ですが、やはりクレオパトラは絶世の美人でなければ面白くないですね。同じベルリン美術館に古代エジプト第18王朝ファラオの王妃ネフェルティティの胸像が展示されてますが、とても3500年も前の女性と思えない近代的な容貌をしています。私は個人的には彼女がクレオパトラだと信じたいと思っています。



# 子ども大学かわごえ 酒井理事長のご感想 5

最後ですから、ピーターパンの話を知らなかった諸君のためにYahoo! 百科事典の説明を引用します。

「ピーターパンは、イギリスの劇作家J・M・バリーの同名の空想劇(1904)の主人公で、決して大人にならない子供。小鳥のように空を飛ぶ。牝犬(めすいぬ)ナナに育てられる人間の少女ウェンディと彼女の2人の弟とは、ある日ピーターに誘われて空を飛び、彼の住む「ないない国」(ネバーランド)へくる。そこには乳母車(うばぐるま)から転げ落ちて行方不明になった6人の男の子、インディアンの一族、右手が鉄の鉤(かぎ)になっている獰猛(どうもう)な船長フックを首領とする海賊の一味、腹の中に時計を飲み込んでいる鰐(わに)、人魚たち、妖精(ようせい)のティンカー・ベルなどがいて、彼らの間に、追いつ追われつ、奇想天外な事件が続発する。万人にある永遠の童心に訴える名作で、作者自身によって小説(『ピーター・パンとウェンディ』1911)にもされている。」

松田先生の講義ではピーターパンに関連してイギリスの児童文学の紹介がありました。京都産業大学の学生林紀美子さんが要領よくまとめていますので、最後に添付します。

ピーターパンのお話やイギリスの児童文学に興味をもった諸君は本などを買って読んで楽しんでください。

酒井感想はこれをもって終わります。子ども大学の講義をきっかけに自律的・発展的な学習をするよう努力してください。

酒井一郎

# 参考

～イギリス児童文学～

<http://www.cc.kyoto-su.ac.jp/~konokatu/hayashi> (09-1-28)

(京都産業大学文化学部 国際文化学科 林 紀美子)

### 3. 子ども大学かわごえと子ども大学エンゼルチャンネルとの公開講座(案)

人気のあさきゆめみしから百人一首・源氏物語への動機づけ



- 1) 小江戸川越フォーラムからの報告
- 2) 源氏物語全講会OCWへの動機づけ
- 3) 戦後最高の入門書

# 1) 小江戸川越フォーラムからの報告



## 目次

▶ START 500k

ブロードバンド映像をご覧いただけます。



各ページにジャンプします。



### 開催趣旨

～今に生きる江戸のかるた遊び～ ▶

松田義幸 尚美学園大学学長 森永エンゼル財団理事

## 第1部 Mind Sports 小倉百人一首かるた競技の現在



発表 競技かるたの魅力／わたしとかるた ▶

筑波大学附属坂戸高等学校 かるた部のみなさん



解説 小倉百人一首かるたのあそびかた ▶

筑波大学附属坂戸高等学校 かるた部のみなさん



筑波大学附属坂戸高等学校 かるた部のみなさん



発表 小倉百人一首かるた競技の現在 [▶](#)  
奥村 亜子 筑波大学附属坂戸高等学校教諭

### 第2部 特別対談



藤原定家と小堀遠州の美の世界、そして百人一首の魅力 [▶](#)  
小堀 宗慶 遠州茶道宗家  
岡野 弘彦 國學院大学名誉教授

### 第3部 百人一首の魅力



講話 百人一首の魅力 [▶](#)  
岡野 弘彦 國學院大学名誉教授



トークイン  
世界に広がるCool Japan「小倉百人一首」 [▶](#)  
パネリスト  
岡野 弘彦 國學院大学名誉教授



トークイン

世界に広がるCool-Japan「小倉百人一首」 [▶](#)

パネリスト

岡野 弘彦

國學院大学名誉教授

奥村 準子

筑波大学附属坂戸高等学校教諭

櫻井 準也

尚美学園大学教授

中村 桂子

JT生命誌研究館館長

特別ゲスト

古在 豊樹

千葉大学前学長

後藤 忠勝

山形県西川町総務企画課 課長補佐

中村 賢一

伊勢・新御師塾

モデネータ

加藤 順一

尚美学園大学教授



岡野弘彦 國學院大学名誉教授

代々神主の家に生まれ、神宮皇学館普通課程を経て、1948年国学院大学国文科卒。1953年から国学院大学講師、助教授、教授を歴任し、1975年から文学部長。その後、国学院大学栃木短期大学学長を経て、現在に至る。学生時代より折口信夫主催の短歌結社「鳥船社」に入社。歌人として、1379年芸術選奨文部科学大臣賞、1988年読売文学賞、紫綬褒章、1998年芸術院賞など数々の賞を受賞している。主な著書として、『恋の工朝絵巻伊勢物語』（淡文社2000）、『バクグッド燃ゆ』（砂了屋書房2006）、共著に『歌仙の愉しみ』（岩波新書2000）、『国境を越えた源氏物語』（エンゼル叢書2007）他、歌集・評論多数。



奥村準子 筑波大学附属坂戸高等学校 国語科教諭・かるた部顧問

筑波大学大学院修士課程教育研究科教科教育専攻国語教育コース修了。現任校において総合学科高校のキャリア教育に携わり2年目。日本国語教育学会会員。2007年、同学会主催第70回国語教育全国人会高校部会において、「『古典嫌い』京服をめぐる単元学習の展開ー小倉百人一首を活用した古典教育の実践」を発表。競技かるたは愛媛県立宇和島東高等学校入学時より部活動で始め、現在も筑波大学歌留多部所属の選手として競技を続けながら、現任校のかるた部顧問および埼玉県高等学校文化連盟小倉百人一首かるた専門部理事として高校生の指導に携わる。競技かるた6段。A級公認読手。公認審判員。著書に『産業社会と人間ーよりよき高校生活のために』（学芸出版・共著）。



加藤順一 尚美学園大学 総合政策学部教授

1991年慶應義塾大学大学院修了。1993年名古屋明德短期大学（国際文化科）、2003年星城大学（リハビリテーション学部）を経て2007年より現職。専攻は法史学・日本文化史、博士（法学）。著書に『日本文化史』（星城大学出版会2004）、共著に『小右記註釈 長元四年（上・下）』（八木書店2008）、『政治と宗教の古代史』（慶應義塾大学出版会2004）、『地域文化史の研究』（和泉書院2004）、『増訂国書逸文』（国書刊行会1395）、論文に『阪正臣の前半生ー御歌所への道』（『研究報告とうかい1』2007）など。



小堀宗慶 遠州茶道宗家

昭和25年、遠州公嫡子人膳宗慶公の号を襲名。昭和37年に12世を継承。「国民皆茶」をモットーに、茶道界のリーダーとして、茶道本源に関する研究はもちろんのこと、建築・造園の指導並びに芸術・工芸の分野においても幅広く活動している。特に名物製の研究、また茶花に関しては当代唯一といわれ、また藤原定家の流れをくんだ「定家書風」の第一人者としても有名。平成13年より遠州茶道宗家として13世家元の後見とともに、茶の湯を軸として幅広い活動を継続。

平成4年、都知事表彰。平成5年、勲四等旭日小綬賞を受賞。財団法人小堀遠州顕彰会理事、東京茶道会理事長、茶道遠州会最高顧問、財団法人林原美術館理事。



櫻井隼也 尚美学園人学 総合政策学部教授

1990年慶應義塾大学大学院修了、慶應義塾藤沢校地理蔵文化財調査室主任調査員、慶應義塾人学文学部助教授を経て、現職。専攻は考古学。

著書に、『モノが語る日本の近現代生活』（慶應義塾大学出版会2004）、『知覚と認識と考古学』（雄山閣出版2004）、共著に『江戸の食文化』（吉川弘文館1992）、『心と形の考古学』（同成社2003）など。



中村桂子 J-T生命誌研究館館長・理学博士

日本を代表する生命誌研究者。1964年東京大学大学院生物化学修了後、国立予防衛生研究所研究員、三菱化成生命科学研究所部長等を経て、1989年早稲田大学人間科学部教授。その後、1993年にJ-T生命誌研究館副館長となり、2002年より現職。この間、東京大学先端科学技術研究センター各員教授、大阪大学連携大学院教授等を兼任。

主な著書として、『子ども力』を信じて伸ばす（三笠書房2000）、『ゲノムが語る生命』（集英社新書2004）、『生命誌の世界』（日本放送出版協会2000）、『生命誌の窓から』（小学館1998）、『生命科学』（講談社学術文庫1996）、『自己創出する生命～普遍と個の物語』（ちくま学芸文庫2006/毎日出版文化賞授賞）他、共著・訳書等多数。また、児童向けの科学雑誌等の監修も多数。



## 2) 源氏物語全講会OCWへの動機づけ



[プロジェクトのねらい](#) | [源氏全講会の由来](#) | [eセミナープロジェクト](#) | [講師のご紹介](#) | [学習の手引き](#) | [源氏全講会への寄付](#) | [エンゼル財団ホームページ](#)

### 最近の特別講義

[ヘッドの上の山止](#)

[和歌の成林、即興の魅惑](#)

[六月晦日の大誠／折口信大と源氏物語](#)

[これまでの特別講義一覧](#)

桐壺 平成13年春	帝木 平成13年秋期 平成14年春期	空蝉 平成14年秋期	夕顔 平成14年秋期 平成15年春期	若紫 平成15年春期 平成15年秋期	末摘花 平成16年春期
紅葉賀 平成16年春期	花宴 平成16年春期 平成16年秋期	葵 平成16年秋期	賢木 平成16年秋期 平成17年春期	花散里 平成17年春期	須磨 平成17年春期
明石 平成17年秋期	湊標 平成17年秋期	蓬生 平成18年春期	絵合 平成18年春期	松風 平成18年春期	薄雲 平成18年秋期

朝顔

平成18年秋期

乙女

平成18年秋期  
平成19年春期

玉葛

平成19年秋期

初音

平成19年秋期

胡蝶

平成19年秋期

蛍

平成20年春期

常夏

平成20年春期

篝火

平成20年春期

野分

平成20年春期  
平成20年秋期

行幸

平成20年秋期

藤袴

平成20年秋期

真木柱

平成20年秋期  
平成21年春期

梅枝

平成21年春期

藤裏葉

平成21年春期

若菜上

平成21年秋期  
平成22年春期

若菜下

平成22年春期  
平成22年秋期  
平成23年春期  
平成23年秋期

柏木

平成23年秋期

横笛

平成23年秋期  
平成24年春期

鈴虫

平成24年春期

夕霧

平成24年春期  
平成24年秋期

NEW! 平成21年春期講座より

## ベッドの上の短冊

(2009.3.28 公開)



「日本のホテルというのは不思議な場所で、バイブルと仏教の縁由は置いているのに、日本の神話である古事記は置いてない」と以前お話ししましたが、先日宿泊したホテル、古事記が置いているわけではありませんが、このホテルは郡国に入ると不思議なことに和州に書かれた歌が置いてあるんです。それにその歌が日によって違うんです。」

平成21年春期講座「藤表葉」その1より  
「ベッドの上の短冊」(約22分)

NEW! 平成21年春期講座より

## 和歌の伝統、即興の魅力

(2009.3.7 公開)



「そもそも和歌というものは心の中にある非常に大事な伝えるべきテーマ、それと人の心に強く深く刻みこみ、衝撃的に伝えるというある言葉の凝縮された形が、かゝるんです。」「常会話の言葉よりは、何倍か濃密な形で、相手の心にくっ込んでいくような、印象を深く残すような、そういう言葉の凝縮めざいは、韻律の向まり、それが短歌定型の元々元々固定していく、一筆根源のエネルギー、でもめざらなければなりません。」

平成21年春期講座「短冊」その1より  
「和歌の伝統、即興の魅力」(約25分)

平成20年春期講座より

## 六月晦日大祓／折口信夫と源氏物語

(2008.11.28 公開)



「ちょうど一月遅れで昔の六月晦、つまり旧暦六月の末日、大祓という行事が古代から行われていたわけですが、それが律令制度が次第に整ってきた、そういう制度のための記録が平安朝になって整備せられて、その代表的なものか延喜式というのですが、その延喜式の中で、六月晦日大祓の祝詞一冊かにも三冊ほど古い祝詞が収録されているわけです。」

平成20年春期講座より  
「六月晦日の大祓／折口信夫と源氏物語」(約47時間30分)

### 3) 戦後最高の入門書 **源氏物語** ビジネス社

風巻景次郎 清水好子 著

文芸評論家 谷沢永一先生の書評

この本を読んで

「源氏物語」の原点に触れれば  
きっと新しい発見があります。